



電話で[自動音声] が流れ始めたら 気をつけて!!



あんしんすこやかセンターに寄せられた実際の相談

自動音声ガイダンスで「こちらはNTTです。2時間後にこの電話は使えなくなります。詳細を確認したい場合は、1番を押してください」との不審な電話がかかってきた。

最近増えている不審な電話の特徴

- 「電話が使えなくなる、止まります」などと焦らせて、操作を促す内容です。
- 「+」から始まる国際電話からかかってくることがあります。
- 自動音声ガイダンスに従って番号を押すと、オペレーターにつながり、名前や生年月日などの個人情報を聞かれることがあります。

対策ポイント

- 自動音声ガイダンスに従って、番号を押さない!
- オペレーターにつながった場合でも、個人情報絶対に伝えない!
- 国際電話を使わない方は、利用休止の手続きなどをおすすめします(下記)。

固定電話の場合

国際電話の利用を休止することができます(無料)。

【国際電話不取扱受付センター】

電話による手続き: 0120-210-364 (平日9時~17時)

お手続きの詳細はこちら→



+1 (888) 88-888



携帯電話の場合

端末によっては、**電話帳に登録されていない番号からの着信を拒否する設定**が可能です。また、携帯電話会社が提供する迷惑電話対策サービスの利用も検討しましょう。

「ダークパターン」って何!?

気づかないうちに 誘導されているかも!?

■ ネット通販でこんな経験、ありませんか？

- 割引の終了時間が表示されていて、「急がないと！」と焦って買ってしまった…
- 1度だけ買うつもりだったのに、いつの間にか定期的に届く契約になっていた…
- 解約したいのに、手続きが分からず、面倒で解約をあきらめてしまった…

こうした経験がある方は、もしかすると“ダークパターン”という仕組みによって誘導されているかもしれません。

■ 「ダークパターン」ってなに？

インターネットでの買い物やサービスの画面で、消費者を騙したり勘違いをさせたりすることで、消費者の意思を誘導するようにあえて不誠実に作られた手法（ウェブデザイン）のことです。

■ なぜそんな手法が使われるの？

お店で「98円」や「980円」といった端数の価格を見かけることがありますよね。これは「100円」や「1,000円」よりも安く感じるように、人の心理を利用して、買いたくなるように工夫された手法です。

ネット通販では価格の見せ方だけでなく、画面表示やボタン配置の工夫、またあえて複雑な掲載内容にするなどし、消費者が気づかないうちに意図しない内容で契約などを進めてしまう仕掛けがされていることがあります。企業が売上を伸ばすために、消費者の注意や判断のすき間を狙って意図的に作られますが、必ずしも悪意を含んでいるとは限りません。

■ 「ダークパターン」に引っかかると、こんな損をすることも…

- 必要のないものまで焦って買ってしまう。
- 気がつかずに意図しない契約内容となってしまう、余計なお金や手間がかかってしまう。
- サービスを解約したいのに、複雑だったり手間が多かったりしてあきらめてしまう。



ダークパターンの具体例

事例①：割引のカウントダウンタイマー

手法：残り時間を表示して、急いで買わせようとする。

▶ダークパターンに惑わされた結果…

「今すぐ買わないと！」と焦ってしまい、よく考えずに買ってしまう。

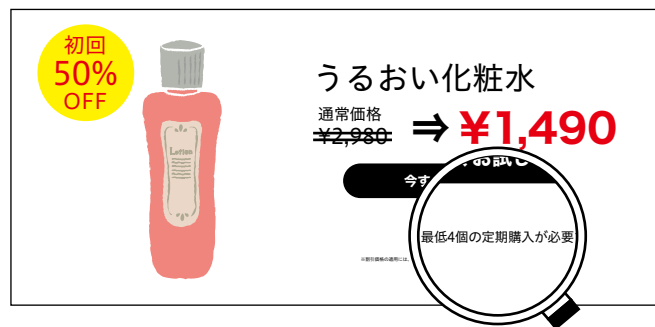


事例②：隠れた定期購入

手法：「初回限定価格」と表示されていても、実は定期購入が条件になっている。

▶ダークパターンに惑わされた結果…

一度だけのお試しのつもりが、毎月届く契約（定期購入）をしてしまう。



事例③：解約が困難

手法：契約は24時間いつでもネットで簡単にできるのに、解約は電話で平日のみなど、手続きが面倒。

▶ダークパターンに惑わされた結果…

解約に手間や時間がかかり、あきらめて契約を続けてしまう。

退会をご希望の方へ
受付時間内に下記電話番号まで
お電話ください。

フリーダイヤル
0120-000-000
受付時間 平日10:00～16:00

💡 普段から心がけること

- ダークパターンは人の心理を利用した仕掛けです。まずは落ち着いて対応しましょう。
- 「売り切れるかも」と焦らず、画面の内容をよく確認する習慣をつけましょう。
- ダークパターンは、全てが詐欺のような悪意を含んでいるとは限りません。そのため、上記のような例があることをよく知った上で、必要なものを必要な内容で購入（契約）するよう、普段からよく心がけましょう。

冬に向けて！ カセットボンベ 古くないですか



🔥 古いカセットボンベの使用は危険です

寒くなると、お鍋などでカセットコンロを使う機会が増えますね。しかし、古くなったカセットボンベを使うと、内部のガスが漏れて火災につながる危険があります。

使う前に、カセットボンベの状態をしっかりと確認しましょう！

💡 製造日を確認しましょう

- 使用する前に、缶の底面に表示されている製造年月日を確認しましょう。
(※カセットボンベの使用目安は、製造から約7年です)
- 製造日の表示がなく確認できないものや、変形・さびのあるものは使わないようにしましょう。

✓ 使用期限が過ぎた・不要になったカセットボンベは正しく処分しましょう

- 中身を使い切ったカセットボンベは、透明または半透明の袋(15リットルまで)に入れて、「燃えないごみ」として廃棄しましょう。
- ガスが残っている場合や処理方法が分からないときは、製造業者もしくは、(一社)日本ガス石油機器工業会(電話：0120-14-9996)へ確認しましょう。

悪質商法や契約トラブルなど、
消費生活に関する相談は **神戸市消費生活センター**へ

電話相談

消費者ホットライン ▶ いやや **188**

平 日： 9:00～17:00 (平日は078-371-1221でもつながります)
土日祝： 10:00～16:00 ((独)国民生活センターにつながります。12/29～1/3を除く)

オンライン相談

ホームページからオンラインで相談 ▶



HPIはこちら



来訪相談は事前予約制。(神戸市中央区橋通3-4-1 神戸市立総合福祉センター5階)